



Mitsui Chemicals

三井化学株式会社〒105-7117 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター <http://www.mitsui-chem.co.jp/>

PRIME POLYMER

株式会社プライムポリマー〒105-7117 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター <http://www.primepolymer.co.jp/>

2006年6月5日

三井化学株式会社
株式会社プライムポリマー**北米、タイ、中国におけるポリプロピレン自動車材能力増強について**

三井化学株式会社(社長:藤吉建二)及び株式会社プライムポリマー(社長:木村峰男)は、北米及びアジア地区におけるポリプロピレン(PP)自動車材の需要拡大に対応するため、北米、タイ、中国において、合計63,000トン/年(27%)増強することと致しました。

<増強計画の概要>

地域	社名	生産能力(トン/年)		
		05末	増強幅	増強後(07.5)
北米	Advanced Composites Inc. (オハイオ工場)	98,000	11,000	109,000
	(テネシー工場)	57,000	6,000	63,000
	Advanced Composites Mexicana S.A. DE C.V.	15,000	5,000	20,000
タイ	Grand Siam Composites Co., Ltd.	52,000	32,000	84,000
中国	三井化学複合塑料(中山)有限公司	15,000	9,000	24,000
欧州	Mitsui Chemicals Europe GmbH※	(10,000)		(10,000)
計(外部委託除く)		237,000	63,000	300,000

※外部生産委託

三井化学(株)は、PP自動車材事業を石化事業分野の中核事業と位置付け、その具体的な事業展開は(株)プライムポリマーが統轄しております。

自動車生産台数は世界全体では年率数%の伸びですが、日系自動車メーカーについてはグローバル展開を加速しており、2007年度まで年率10%前後の伸びが見込まれます。

こうした環境の下、(株)プライムポリマーは、世界4極(日、北米、欧、亜)における生産体制の整備・拡大を進めており、今回の北米、タイ、中国における増強により、PP自動車材において世界でトップクラスの供給力がさらに強化されることとなります。

三井化学(株)及び(株)プライムポリマーは、今後とも日系自動車メーカーの世界展開に対応し、高品質の製品を供給する製造・販売・技術サービス体制を整備し、さらなる事業の強化・拡大を進めていく所存です。

以上

本件に対する問合せ先

三井化学株式会社 IR・広報室 Tel:03-6253-2100

株式会社プライムポリマー 企画管理部 Tel:03-6253-4502

<1. Advanced Composites Inc.の会社概要>

- (1) 設立:2003年1月
- (2) 資本金:14.1百万ドル
- (3) 出資:三井化学・プライムポリマー62.8%、他37.2%
- (4) 本社:米国 オハイオ州
- (5) 工場:オハイオ州、テネシー州

<2. Advanced Composites Mexicana S.A. DE C.V.の会社概要>

- (1) 設立:1994年2月
- (2) 資本金:2.6百万ドル
- (3) 出資:Advanced Composites Inc.100%
- (4) 本社・工場:メキシコ アグアスカリエントス

<3. Grand Siam Composites Co., Ltd の会社概要>

- (1) 設立:1996年2月
- (2) 資本金:6370万バーツ
- (3) 出資:三井化学・プライムポリマー48.2%、セメントイケミカル46.2%、他5.6%
- (4) 本社:タイ国 バンコク
- (5) 工場:タイ国 ラヨン

<4. 三井化学複合塑料(中山)有限公司の会社概要>

- (1) 設立:2004年4月
- (2) 資本金:9.23百万ドル(US)
- (3) 出資:三井化学・プライムポリマー70%、セメントイケミカル20%、他10%
- (4) 本社・工場:中国 広東省中山市